



「の行」の天草方言 「天草方言集 鶴田 功著」

…の …が 「日和ノ良か」 《日ボ》
…の …のに …や…などに 「海の山のに食材探し」
…のい …のう【喃】 …だよね …ですね …なのか …ね 「呑気じゃのう」
のいこ【乗子】 船員 **crew sailor** 《牛深》
のいとけ のいとれ 退いておけ 避けておけ
のいね〈野稻〉 陸稻 陸穂
…のう【喃】 …ですね …しないか 「来んかのう」来ませんか
のうっだす 頭に血が上る のぼせ上がる 脳味噌がとび出る（比喩）
のうして のうて 無くて [な] の転音 「何ものうして」
のうしなった 無くなた 減った [な] の転音
のうしなる のうなる《京》 無くなる 減る [な] の転音
のうじみゆうだ のうでみゆうだ （酒を）飲んでみよう
のうだ【飲んだ】 「菓のうだ」
のうだいきー 酒を飲んだ勢いで 飲んだ序でに
のうたりん〈脳足らず〉 知恵無し 馬鹿（罵言）
のうだろうにゆう のうだろにゆ 飲んだら寝よう
のーち のちー のちいさね 後で 済んでから
のうっくだっせ のうっくれ のみなっせ 飲んでください
のうっさるく のうでさるく のうんまわる 次々と飲み歩く
のうてある のうとる 古語【な縷ふ】 **twist** 擦合わせてある
のうでみゆい のうんみゆい 飲んでみよう 飲もうか
のうどっとー 飲んでいるのですか
のうどっどー （酒を）飲んでいるだろう 飲んでいるな
のうどる 飲んでいる ②酔っている
のうなし〈脳無し〉 才能がない 知恵無し 馬鹿
のうなす 無くす 紛失する
のうなる 無くなる [な] の転音
のうのう 全くだよね そうだろう
のうノなか 能力がない 機転がきかない
のうノよか 頭脳が良い 頭が良い 知恵がある
のうまくりん 脳無し 知恵無し 馬鹿（罵言）
のうんみゆい 飲んでみよう 飲もうか
のえとる のえる《京》 木などが立派に伸長している
のえんなんか 生体が長く伸びている 成長している
のがさん 逃がさない 見逃さない [に] の転音
のかす《京》 のくる 古語【除く】 取り除く 除外する
のがす 古語【逃がらかす】 逃がす **let go** 《京》

のがすもんか 決して逃がさない [に] の転音
のかせ 移動しなさい ②取り除け
のがるる 古語【逃る】**escape** 逃れる 避難する 避ける **avoid**
のかん 退かない 移動しない 動かない
のぎ のげ【芒】 稲麦穂先の針状突起 喉に刺さった魚の骨
のぎゃーた のげーた 逃がした 取り逃がした
のく《京》 のくる 古語【退く】退ける 他の場所に動かす
のく《京》 のくる【除ける】 **take off** 取り除く ②別にする
のぐそ〈野糞〉 のぜっちん〈野雪隠〉 野外脱糞
のけ 古語【退け】 退け 立ち去れ《京》
のけーた のけた 残こした
のけーとく のけとく 残こしておく
のけーとけぞ のけとけぞ 残しておけよ
のけーとらす のけーとんなす 残こしていらっしゃる
のけずる のけぞりかえる のけぞる 胸を反らす 威張る
のけもん 仲間外し 除外者
のける【除ける】 取り除く 別にする
のごう 古語【のごふ】拭う **wipe out** 汚れ拭き取る《京》
のこくず【鋸屑】 おが屑 鋸引きで出来た屑
のこっとる 残っている 余地がある
のこびき【鋸挽き】 鋸で木を切る
のこりうーか 古語【残り多し】 心残りだ 名残惜しい
のこりおしか【残り惜しい】 心残りだ 残念だ
のこりもん【残り者】 独身者
のこりもん【残り物】 使い残し 残品
のさすみゃー のさっさんぞ 心労だろう お困りだろう
のさった 授かった 良いめにあつた 叶った 有りついた
のさっとる 幸運に恵まれている 運がよい
のさばる 威張る 幅を利かせる 自分勝手な振る舞いをする
のざめ めだか 川に棲む小魚
のざらし 古語【野晒し】 日光や風雨にさらす
のさらん 運が無い 不運 願いが叶わない 有りつけない
のさり 授かり 天の恵み 巡り合わせ 幸運 恩恵 ②宿命 **destiny** ③因果 天罰
のさりもん 幸運者 ②授かり物
のさる 授かる 良いめにあう 思いが叶う 有りつく 手に入る
のさん のさんぞ 我慢できない 耐えられない ②勝てない
のさんノなか 運が無い 良いめにあえない
のし【主】 お主 汝 お前 君《京》 [ぬ] の転音
のしーなる のしーしなる のしーひなる 無くなる 減る [な] の転音
のしーにゃ のしでにゃ のしにゃ 無くては 無しでは

のしかかる 覆い被さる 上から乗りかかる
のしがのい のしがのう お主がねえ 君がねえ
のしだ のしどみゃ のしどんな お主たちは 君たちは
のしどめー 君たちに 君らに お前達に
のしなった 無くなった
のしやえん 乗せることができない
のしやっせん 勝てません ②我慢できません 困ります
のしゅうかい 乗せてやろうか 乗せようか
のすか のすこっか【伸す】 耐えられない 我慢できない
のすこっじゃか 耐えられない 我慢ができない
のすっちょ〈頬白〉 ホオジロ アトリ科の小鳥
のすノおうどか【伸す 横道】 心根が横着である
のすみゃー のすめー のすもんか 耐えられないだろう 我慢できないだろう
のする 古語【乗す】 上に置く 上になる ②計略に賭ける
のする【載せる】 積載する ②掲載する
のせー のせっくれねー のせなー 乗せてくれ
のぜーた【覗いた】 隙間から見る
のせっくだっせ のせなっせ 乗せてください
のぜっちん〈野雪隠〉 野外脱糞 野原で用便する
のそっうと のそのそ のっそり ゆっくり ぐずぐず ②ぼんやり
のたうちまわる のたうつ《京》近世語【のたうつ】 七転八倒する
苦しんで転げ回る
のだっ〈野立つ〉 巣立つ ②成長する
のちー のちーさね 後で 後ほど
のちぞい のちぞえ【後添え】 後妻 **second wife**
のちのち【後々】 以後ずっと 後世
のつきに 近世語【のつきに】 いきなり 最初に 始めに
のっけから いきなり 最初から《京》
のっそり 鈍く ゆっくり ぼんやり突っ立っている
のつつくる のりつくる 乗り物でその場まで来る ②乗り慣れている
のっとらん 乗っていない ②掲載されていない
のっぴきならん どうしようもない やむを得ない《京》
のっぺらぼう 凹凸がなく平ら ②禿げ頭
のつぼ〈野壺〉 人糞肥料を野外で貯める壺《京》
のでーたつ 喉に(煙などが)染みる
のでーつかゆる のでーつまる 喉に食べ物などが滞る
のどえぐる のどこさぐ 喉の不快感 喉通りが悪い
のどくちーひゃーらん ゆっくり食事ができる状態ではない
のどけたぐる のどこする 喉通りが悪い
のどこ のどこだー〈野床〉 苗床 育苗床

のどせぶらかし 喉をからかう 僅かな飲食物
のどちんこ のどちんぼ〈喉珍宝〉 喉仏 咽喉の突起
のどぶえ〈喉笛〉 喉 咽喉 **throat** 声帯
のどんかゑーた のどんかゑやーた 喉が渴いた
のねら〈野鼠〉 山や田畑に生息する鼠
ののこ【布子】 綿入れの着物 《京》 袷纏 [ぬ] の転音
のぼ〈野葉〉 稲の葉 稲苗 「野葉こす」稲葉で腕を擦る
のびふんじゃー のびふんで のびほうじゃ【伸び放題】
のびやーた のべーた 延ばした 伸ばした
のふうぞ のほうず【野放図】 横柄 勝手気儘 ②締まりない
のふうぞもん【野放図者】 勝手な振舞をする人《富岡》
のぶる【伸べる】 意見や考えを言う
のぶる【延べる】 長くしたり広くする 敷く
のべんみさい 延ばしてご覧 伸ばしてご覧《佐伊津 五和》
のべたち のべだち 古語【野辺送り】 葬送 葬列
のべつまくなし 絶え間なく ひっきりなし 矢継ぎ早に《京》
のぼする 古語【上のぼす】 逆上する ②夢中になる 好きになる
のぼすんな 逆上するな 興奮するな ②思い上がるな
のぼせ 古語【上のぼす】 上り坂 傾斜道 ②逆上する
のぼせ(のぼしえ)かやる 逆上する
のぼせもん 逆上し易い人 ②調子者 夢中になる人
のぼっちょうし【上り調子】 調子付いて盛んになる 昇龍
のほほーんとして 何も考えないで のんびりして
のぼりいゑえ《五和》 のぼりいゑや【鯉幟祝】 男児の節句祝
のぼる 古語【上のぼる】 **rise** ②首都へ行く
のまー のみゃー 俺たちは 私たちは《荅北》
のませー のませなー のませろね 飲ませて下さい
のませぎゃーノなか のませげーンなか 飲ませた甲斐がない
のまるる 飲み込まれる ②圧倒される 小さくなる ③酒に酔う
のみえん のみきらん のみゃえん 飲めない
のみかい〈飲み会〉 のみかた のみくわい 酒宴 祝宴
のみくーで のみこーで 飲み込んで ②よく理解して
のみこみ 飲み込む ②理解する 分かる
のみしろ【飲み代】 飲酒代金 酒代
のみすけ のんべー〈飲兵衛〉 のんだくれ 大酒飲み《京》
のみノふうふ【蚤の夫婦】 小柄な夫と大柄な妻
のみのみやんなっせ 飲んで小休止しながらやっってください
のみやっしゅい のんまっしょかい (酒)飲みましようか
のめる 近世語【滑る】 滑って前に倒れる [ぬ] の転音
のむのむ 勿論飲みます 飲まないわけがない

のむみやー のむめー 飲むまい 飲まないことにしよう
のもい のもかい のもだ のもや のもわい 飲みましょう
…のもい …ね …ですね …だよね 《志柿》
のもかい のもだー のもだな のもわい (酒を)飲もうよ
のもごたなか のもごつ のもごて のもごと 飲みたくない
のられん のらっさん のんなっせん 乗らない ②応じない
のらりくらり 掴み所がない
のり のりめん〈法面〉 傾斜面 傾斜角度 勾配 **slpe** 《京》
のれー のろか【鈍い】 **slow** 動作や頭の回転が鈍い 遅い
のればー 乗りませんか 乗ったらどうですか
のろ のろま 古語【野呂間】 鈍間 愚鈍 間抜け 《京》
のろくる のろける【惚気る】 恋人や伴侶のことを自慢する
のろのろ【野呂野呂】〔擬態音〕 動作が鈍い ゆっくり
のん【己^{おのれ}】 俺 私 自分 (一人称代名詞) 《苓北》
のんが【己^{おのれ}が】 私が 私の 「のんがちんか頃」 《苓北》
のんがえ のんげ【己の家】 私の家 自宅 《苓北》
のんきもん【呑気者】 気楽で苦勞のない人
のんだ 延びた 伸びた 延期した 伸びた
のんだくれ 酔っ払い だらしない酒飲み
のんな のんなな のんなね 乗るな ②応じるな
のんなっせ お乗り下さい
のんにゆ〈余計〉 沢山 **many** 多く 大勢
のんびらーっと のんびりと ゆったり 楽に
のんべんだらり のんべんだらりん ゆったりしてけじめがない 《京》
のんぼいむき 《牛深》 のんぼりむき【上り向き】 下座
のんぼり【上り】 **ascent** 上り坂
のんぼりくんだり【上り下り】
のんまっしゅい のんまっしゅい (酒を)飲みましょうか
のんもん【飲物】 飲料 **drinks** 酒 焼酎 ジュース **juice**